

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（19年度）	平成19年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 に向け た取 組み	(1)	キャリアアップを めざした生涯学習	大阪地域職業訓練センター（Aワーク創造館）における情報提供（再掲）	職業に関して困難な課題を抱える労働者等に対する職業能力の向上を図るため、大阪地域職業訓練センターを運営管理する（財）大阪生涯職業教育振興協会において、広く府民を対象にパソコン、インターネット、マネジメント、語学など幅広い講座を実施しており、様々な情報媒体を活用して、それらの情報提供を行う。（商工労働部）	* 講座数：177講座 * 受講者総数：2,100人	51,741
		能力開発プラザ事業	事業主、在職者、求職者等、府民の多様な職業能力開発ニーズに応えるため、他の労働行政サービス機関等と連携しながら、職業能力向上のための講座等の実施、職業能力開発に関する相談、情報提供等を行う。（商工労働部）	*安全衛生特別教育、資格取得講座等の実施 *各種相談、情報提供 *相談件数753件	7,703	
		高等職業技術専門学校再編整備事業	平成14年12月に策定した「府立高等職業技術専門学校再編基本構想」に基づき、大阪南部地域、北部地域それぞれにおいて老朽化・狭隘化している2校を閉校し、1校を新設するもの。平成18年度当初の南大阪校閉校によって南部地域の再編整備が完了し、平成19年度からは北部地域の再編整備に着手している。平成20年度においては、新設予定の北部校（仮称）の基本構想を取りまとめる。（商工労働部）	同左 （平成18年4月 南大阪高等職業技術専門学校閉校）	3,916	
		離職者の支援及び就職困難者に対する委託訓練の実施	離職者や働く意欲、希望を有しながら様々な阻害要因を抱え、雇用・就労を実現できない方等の再就職を支援するための多様な職業訓練を専修学校、事業主団体及びその他の民間教育訓練機関等に委託することにより実施する。（商工労働部）	* 委託訓練科目数：17コース * 受講者数：359人	75,910	
		新規学卒者・離職者に対する公共職業訓練の実施	府立高等職業技術専門学校において、普通課程及び短期課程の普通職業訓練を実施する。 （1）訓練科目 機械・金属系、建築系、土木系、環境系、電気・通信系、事務系、情報処理系、デザイン系 （2）訓練期間 6か月、1年、2年 （商工労働部）	* 普通課程受講生：500人 * 短期課程受講生：842人	415,634	
		障がい者に対する職業能力開発の実施	大阪障害者職業能力開発校及び社会福祉法人への委託により、普通課程及び短期課程の普通職業訓練を実施する。 （1）訓練科目 身体障がい者：情報システム科、OAビジネス科、製版アート科 他 知的障がい者：ワークサービス科、実務作業科、園芸科 他 （2）訓練期間 1年又は2年 障がい者短期訓練（障がい者の態様に応じた多様な委託訓練） 障がい者の雇用促進に資するために企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多彩な委託先を活用し障がい者の能力、適正及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。 （1）訓練科目 パソコン実践科、インターシップコース 他 （2）訓練期間 2～3ヶ月 （商工労働部）	* 普通課程受講生：216人 * 短期課程受講生：111人 * 障がい者短期委託訓練：602人	386,501	
		テクノ講座の実施	府立高等職業技術専門学校及び大阪障害者職業能力開発校において、主に在職者を対象とした短期課程の普通職業訓練を実施する。 （1）講座内容 機械、溶接、電気・電子、建築・土木・建設、情報処理、OA・事務、デザイン （2）訓練時間 12時間～60時間 （商工労働部）	* 受講者数：1,987人	30,393	
		認定職業訓練の実施促進	職業訓練が体系的に行われることにより、職業の安定と労働者の地位向上を図ることを目的に、事業主等がその雇用する従業員に対して行う職業訓練で、法に定める一定の基準に適合すると知事が認定し、その実施を促進する。（商工労働部）	* 認定訓練施設数：41施設 （補助対象施設）	87,885	

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況(19年度)	平成19年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 に向け た取 り組 み	(1)	キャリアアップを めざした生涯学習	おおさか技能 フェアの実施	職業能力開発と技能検定等の普及を通じ、技能者の養成・確保と能力の開発向上を図るため、技能尊重気運の醸成や技能者の地位向上について広く啓発することを目的に、職業能力開発促進月間の11月、大阪府職業能力開発協会、大阪府技能士会連合会と共催で、「おおさか技能フェア」を開催する。(商工労働部)	* 開催日：11月7日・8日 * 入場者数：8,000人	2,981
			大阪府生涯学習 情報提供システム の運営 (再掲)	大阪府、市町村、大学、民間カルチャーセンターなどが実施する講座などの生涯学習情報をインターネットを通じて提供する「大阪府生涯学習情報提供システム」を運営する。(生活文化部)	* アクセス件数：348,188件	5,610
			関西文化学術研 究都市整備費 (関西文化学術 研究都市推進機 構等による市民 公開講座等の開 催)	(財)関西文化学術研究都市推進機構と都市内の6大学が共同企画して、我が国の文化・学術・研究の重要な拠点である関西文化学術研究都市で『市民公開講座2007』等を開催する。(政策企画部)	* 講座回数：3回 * 受講者数：220人	13,879
			若年者向け訓練 の実施(大阪府 デュアルシステ ム訓練事業)	高校、大学等を卒業後、本格的雇用に至らない者(フリーター、無業者等)に対し、高等職業技術専門学校等での訓練と企業での実習を組み合わせた職業訓練を提供し、若年者の早期安定就労を支援する。(商工労働部)	* 技専校活用型 ・訓練科目数：1コース ・引継生：12人 * 委託訓練活用型 ・訓練科目数：4コース ・入校者数：65人	13,801
			【新】 若者再チャレ ンジ就職支援講 座の実施	パート、アルバイト等の非正規雇用で働く若者に対して、再チャレンジの機会を促進するため、正規雇用につなぐことが期待できる科目による講座を、「新JOBカフェOSAKA」が実施する。(商工労働部)	* 訓練科目数 17コース * 受講者数 302人	39,227
	(2)	異なる世代がと もに学ぶ生涯学 習	家庭教育総合支 援事業	保護者の子育てに対する自信の回復等、家庭教育の課題解消を図る。(教育委員会)	同左	3,000
			総合的教育力活 性化事業の実施	学校・家庭・地域の総合的な教育力の向上を図り、子どものすこやかな成長、発達を促すため、府内全中学校区(大阪市を除く)に設置した「地域教育協議会」の活動状況に応じた支援施策を実施し、活動の継続と充実を図る。(教育委員会) また、「地域教育協議会」の活動を支援するため、「すこやかネットサポートセンター」を設置・運営する。(生活文化部・教育委員会)	* 設置中学校区： 290中学校区(政令市を除く)	23,323
	(3)	大阪の文化的蓄積 を活用した生涯学 習	大阪府文化振興 条例の推進	行政をはじめ府民、企業などが協働・連携して文化振興を推進し、心豊かで潤いのある府民生活の実現と個性豊かで活力ある地域社会の創造に寄与することを目的とする大阪府文化振興条例(平成17年4月1日施行)の趣旨を総合的かつ効果的に推進するため、大阪府文化振興会議を設置して策定した文化振興計画の推進に努める。(生活文化部)	「おおさか文化プランの施策進捗状況」とりまとめ	1,248
			大阪楽座事業	民間団体が主催する府内の歴史的建造物を活用した文化活動を公募し、優れた企画に対して補助金を交付する。(生活文化部)	* 事業数：15件	5,337
			大阪文化再発見 事業	意外と知られていない大阪(大阪文化)を府民に伝え、興味・関心を持ってもらうことを目的とした「大阪文化再発見講座」や「人づくり」を目的とした「人材養成講座」などから構成される大阪の文化を紹介した講座を府立文化情報センターにおいて実施する。(生活文化部)	* 大阪文化再発見講座 ・6回実施 参加者数のべ1,942人 * 大阪まち歩き講座 ・1回実施 参加者数のべ147人 * トークサロン ・1回実施 参加者数のべ271人 * 人材養成講座 ・2回実施 参加者数のべ245人 * 新たにわ塾講座 ・2回実施 参加者数のべ713人	3,741

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況(19年度)	平成19年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 に向け た取 組み	(3)	大阪の文化的蓄積 を活用した生涯学 習	おおさか・元気・ シリーズ事業	大阪ゆかりの伝統芸能など府民に質の高い芸術文化に触れる機会を提供することで、将来の鑑賞者を育成し、芸術文化の活性化を図る。(生活文化部)	* 能・狂言鑑賞者：3,664人 * 文楽鑑賞者：2,927人	18,926
			所蔵美術作品の有効活用	現代美術の代表的作家の作品や大阪トリエンナーレの入選作品など大阪府が所蔵する美術作品の展覧会を開催するほか、「大阪府りんくう現代美術空間」など様々な場所で府民が鑑賞できるように展示する。<18年度から指定管理者制度を導入>(生活文化部)	* 大阪府所蔵作品展 ・開催回数：5回	22,990千円(府立現代美術センターの運営)の一部
			インターネット美術館推進事業	大阪府所蔵美術作品のデータベースを活用して、作品、作家等の情報をインターネットを通じて検索・閲覧できるようにするとともに、ホームページで公開するインターネット美術館を運営する。<18年度から指定管理者制度を導入>(生活文化部)	* 作品画像700点	22,990千円(府立現代美術センターの運営)の一部
			大阪センチュリー交響楽団の運営補助	府民の高度化する音楽ニーズに応えるため、財団法人大阪府文化振興財団が平成元年に創設した大阪センチュリー交響楽団の運営に対する補助を行う。(生活文化部)	* 演奏実績：114回	418,648
			音楽文化振興事業	府民の音楽活動の促進を図り、多彩な音楽鑑賞の機会を提供するため、音楽情報サロンにおいて音楽情報の提供・相談を行うとともに、吹奏楽の技術指導、多彩なコンサート等を実施する。(生活文化部)	* 音楽指導事業：1団体・年間7回 計31団体 * ミュージックキャンプ：年1回 * 府民コンサート：年間7回 * 和太鼓フェスタ2007：年1回 * 管・打楽器講習会：年1回	10,820
			(社)大阪フィルハーモニー協会補助金	大阪の音楽文化の振興をめざし、府民に音楽の鑑賞機会を提供する大阪フィルハーモニー交響楽団を運営している(社)大阪フィルハーモニー協会に対して、国、府、大阪市が協力して助成する。(生活文化部)	同左	67,914
			芸術文化振興補助金	府民に優れた芸術鑑賞の機会を提供するため、文化芸術団体が自主的に行う有意義な事業に対して補助金を交付する。(生活文化部)	* 交付事業：25事業	21,276
			笑い与健康事業	府民に親しまれている「笑い」が持つ健康への効用について周知を図るとともに、医療・福祉現場における「笑い与健康」に係る取組みを促進する。(生活文化部)	* クリニクラウン派遣(医療現場や福祉現場への笑いの提供) [派遣先：医療機関7か所] * 人材養成講座(看護・介護職員を対象としたコミュニケーションスキルアップ講座) [実施回数：7回238人]	1,618
	歴史街道推進協議会分担金(歴史街道推進協議会による情報発信)	歴史街道推進協議会の活動を通じ、「歴史街道計画」や関西の歴史・文化に関する情報発信機能を強化する。(政策企画部)	同左	500		
	(4)	IT社会に対応した生涯学習	大阪府生涯学習情報提供システムの運営(再掲)	大阪府、市町村、大学、民間カルチャーセンターなどが実施する講座などの生涯学習情報をインターネットを通じて提供する「大阪府生涯学習情報提供システム」を運営する。(生活文化部)	* アクセス件数：348,188件	5,610
			インターネット美術館推進事業(再掲)	大阪府所蔵美術作品のデータベースを活用して、作品、作家等の情報をインターネットを通じて検索・閲覧できるようにするとともに、ホームページで公開するインターネット美術館を運営する。<18年度から指定管理者制度を導入>(生活文化部)	* 作品画像700点	22,990千円(府立現代美術センターの運営)の一部
			スポーツ情報提供事業	スポーツに関する様々な情報(施設情報、教室情報、イベント情報、メールマガジン等)をインターネットを通じて提供する「なみはやスポーツネット」を運営する。(生活文化部)	* アクセス数：32,426件	4,305
			ドーンセンター情報ステーション事業	女性に関する情報を幅広く収集・提供し、女性情報に関するネットワーク拠点を形成する。(生活文化部)	* 利用者数：493,076人	28,510